

ながはま健康づくり 0次クラブ会員で「季節性インフルエンザワクチン接種後の免疫応答に関する網羅的オミックス解析」研究にご参加いただいた皆さまへ

京都大学大学院医学研究科附属ゲノム医学センター

当施設では当大学の倫理委員会の審査を受けて大学長の許可を受けている以下の医学研究を実施しており、遺伝子データ解析の対照群（コントロール群）としてながはま健康づくり 0次クラブ会員で「季節性インフルエンザワクチン接種後の免疫応答に関する網羅的オミックス解析」研究にご参加いただいた方の遺伝子データ（ゲノムデータ）を使用しています。

対象者に該当する可能性のある方で遺伝子データ（ゲノムデータ）を下記の研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は下記の連絡先にお問い合わせ下さい。

また、ご自身の遺伝子データ（ゲノムデータ）が本研究で使用されるかどうかについて確認されたい場合や本研究に関する資料の閲覧をご希望の場合も下記の連絡先にお問い合わせ下さい。

研究の名称（研究番号）	肺高血圧症の統合オミックス解析（G0755）
研究の目的	<ul style="list-style-type: none"><li>● 予後不良の難治性疾患である肺高血圧症の病因解明とそれに基づく新規治療方法の開発。</li><li>● 患者血液検体を用いた網羅的なゲノム、遺伝子転写物解析、および末梢血中の代謝物、等の測定を行う。</li></ul>
当大学研究責任者	大学院医学研究科附属ゲノム医学センター教授 松田文彦
共同研究機関及び各機関の研究責任者	<ul style="list-style-type: none"><li>● 国立病院機構岡山医療センター臨床研究部 小川愛子</li><li>● 近森病院呼吸器内科 石田正之</li></ul>
研究期間	2025年3月31日まで
利用する試料・情報の項目	DNA 検体を解析して得られた全ゲノム情報
試料・情報の利用目的・方法	肺高血圧症を発症している被検者のゲノム情報と発症していない健常者（「季節性インフルエンザワクチン接種後の免疫応答に関する網羅的オミックス解析」研究の被検者）のゲノム情報を比較解析することにより疾患に関連する可能性のある遺伝子変異を特定する。
他の研究機関への試料・情報の提供	岡山医療センター及び近森病院（上記）にそれぞれの施設を経由して研究に参加した肺高血圧症患者のゲノム解析の結果を提供（肺高血圧症を発症していない被検者は提供対象外）。
試料・情報管理責任者	大学院医学研究科附属ゲノム医学センター教授 松田文彦
問い合わせ・苦情等の連絡窓口（右記のいずれかにご連絡ください）	<ul style="list-style-type: none"><li>● 京都大学大学院医学研究科附属ゲノム医学センター教授 松田文彦 電話：075-751-4157</li><li>● 京都大学医学部附属病院 相談支援センター 電話：075-751-4748 E-Mail：ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp</li></ul>